

■府中市自然環境調査員による自然環境調査方法について

1 調査目的

市内の自然環境を保全するにあたり、市内の動植物の生息状況その他の自然環境を調査します。

地域の特性に応じた生物多様性を保全するための基礎資料となるよう、継続して調査を実施します。

市民に身近な自然環境の保全に興味・関心を持ってもらうよう、幅広い年齢層の市民が参加する身近な生きもの調査の実施について検討します。

2 調査内容

自然環境調査員が動植物生息調査（植物、昆虫、野鳥）を定期的を実施します。

ただし、植物（樹木）については、蕾・花・果実のあるもののみ記録します。調査区域内に存在するものは、参考記録にとどめる。

3 調査日

毎月第2水曜日 午前9時半～11時

※雨天時は、翌日に順延（調査当日午前8時半に決定）

4 調査場所

市立武蔵台公園

5 実施方法

- (1) 調査打ち合わせ（9:30～）
- (2) 自然環境調査（9:35～）
- (3) 調査振り返り・調査種確認（情報交換）（11:00～）
- (4) 当日調査記録の確定（～11:30）
- (5) 記録とりまとめ

※1週間以内に報告

6 記録とりまとめ

植物（樹木）…野口道委員

昆虫 …小泉委員

野鳥 …大澤会長

1週間以内に、環境政策課自然保護係に報告し、とりまとめたものを次の定例会に報告する。